

家庭教育だより



まごころ

No.30

平成28年 3月号

編集・発行 深谷市教育委員会 生涯学習スポーツ振興課
〒366-0823 深谷市本住町 17-3 TEL048-572-9581

「家族への思い」

家族とは、共に生活していく中で、困ったときは互いに助け合い、時には相談に乗ってくれるなど、お互いを支え合う大切な存在です。日常の中で、家族と接する時間はどれくらいあるでしょう。ライフスタイルの変化などにより、家族が揃って同じ時間を過ごすことは少なくなっていると言われています。

共に活動し、コミュニケーションをとっていくことで、家族への思いは深まり、絆や一体感は強いものとなっていきます。日頃のちょっとした会話を心がけ、理解を深め、お互いを思いやり、支え合うことが大切です。

わが家の家族行事



市内の保育園、幼稚園、小学校、中学校に通うお子さんを持つご家庭にご協力いただき、年末年始に実施した家族行事の内容と感想について紹介いたします。

たこあげ

こどもの感想

ママとたこあげをしました。かぜがふくと、たこがたかくあがったのしかったです。また、みんなでたこあげをしたいです。



保護者の感想

今年のお正月は子どもと正月あそびを楽しみました。子どもも楽しんでいましたが、私自身も子どもに戻ったかのように夢中になってしまいました。

書き初め

こどもの感想

じょうずにかけて、とっても楽しかった。また書きたい！



保護者の感想

字が書けるようになった6才の末っ子は兄弟の書き初めに興味津々です。兄弟と一緒に、自分の好きな字を自由に書き、幼稚園で教わった「申」を得意そうに書いていました。そして、みんなで新年の目標を、改めて字にしました。

新年の食卓

こどもの感想

うちのお正月は、元旦にお雑煮を食べます。わたしは野菜を切ったり、お餅を焼いたりしてお手伝いをします。毎年お母さんとお雑煮を作っていると、「お正月だな、うれしいな。」と思います。



保護者の感想

我が家の新年は醤油味のお雑煮で始まります。3日にはとろろご飯、7日は七草粥、15日はあずき粥を食べます。最近は娘がお手伝いをしてくれるので、三が日の来客の多い我が家では大助かりです。



それぞれのご家庭でいろいろな家族行事に取り組んでいますね。皆さんのご家庭でも、恒例行事やイベントなどを取り入れていることと思います。家族間のコミュニケーションが深まり、家族のつながりやきずなが、より一層強くなるのではないのでしょうか。



もちつき

こどもの感想

子ども用の軽いきねだけど、パタパタつくとおもちがてかてかしてくるのが楽しいです。普段はなかなか会えないところと遊んだりできるのもうれしいです。



保護者の感想

毎年12月30日に親戚が集まってもちつきをします。かまどでふかしたもち米を、きねとうすを使ってつきます。からみもちや、きなこもちにして食べます。私が子どもの頃からの年中行事のひとつで、何十年も変わらず続けて来られたことを幸せに思います。年齢を重ねても、家族で仲良く過ごしていきたいです。

寒空の下、家族の聲が響くお餅つき。重かった杵も持てるようになり、つき手を務めることができました。会話も弾み、この日は家族団らんの大切な時間です。



お餅を上手にのし、杵を持つ姿が逞しくなった子ども達。幼い頃からの成長ぶりが見られて嬉しかったです。家族皆でお餅を食べて会話をし、楽しい時間でした。

耳の働き

3月3日は耳の日

音を聞く



耳の穴（外耳道）から入ってきた空気の振動（ふるえ）を集めて、脳に伝えます。

体のバランスをとる



体のかたむきや回転を感じる部分は、耳のいちばん奥にあります。

耳について知ろう！



耳あかは自然に出てくる？



耳あかは、耳の穴（外耳道）にあるアポクリン腺から出る液が固まったものです。外耳道は、耳の奥から外側に少しずつ動いているので、奥にできた耳あかは、自然に入り口近くに押し出されてきます。

耳のフシギ

耳がツーンとするのは？



耳の外側と内側は「鼓膜」という、うすい膜で区切られています。トンネルの中や高いところでは気圧が変化して鼓膜が押されるので、耳がツーンとした感じになります。つばを飲みこむとなおります。

耳を守る

耳の近くで大きな音・声を出さない



耳のそばをたたかない



耳をさわりすぎない



わが園自慢

～深谷西幼稚園～

深谷西幼稚園の園庭には、『きぼうの山』と名付けられた遊び場があります。元気にのびのび遊ぶ子どもたちの大好きな場所になっています。昭和42年、保護者の皆様の協力で作られたそうです。地域の皆様に支えていただきながら、今年度創立50周年を迎えました。

深谷西小学校の敷地内にある本園は、『チーム深西』として小学校との交流・連携を深めています。伝統行事のおもちつき会には、先生方が参加し、元気に掛け声をかけながら一緒につき、楽しいかわりを持っています。保護者の方も意欲的に参加しています。



また、学区内の成徳大学深谷高等学校や福祉施設との交流もしています。高校の運動会に招待していただき、お兄さん・お姉さんと一緒に競技に参加したり、クリスマス会にはチアダンス部のみなさんが来てくださり、演技を見せてくれます。人のかかわりをおして、園児ひとりひとりが心身共に健やかな成長ができるよう取り組んでいます。



＜保護者の声＞

- ・もちつき経験がなく不安もありましたが、たくさん学びがあり何より楽しむことができました。とてもよい経験になりました。
- ・小学校の先生方を知ることができ、親近感もてました。

＜園児たちの声＞

- ・もちつき会はとても楽しかった。つきたてのお餅はやわらかくておいしかった。
- ・高校のお兄さんお姉さんはすごく優しいかった。

親子でクッキング ～ ホワイト蒸しパン ～



★給食では、麺の日の献立の際に、補食として手作りの蒸しパンや、パンケーキを献立に取り入れることがあります。今回の蒸しパンは、3月のホワイトデーにちなみ、「ホワイトチョコレート」を使用しています。昨年度の給食で登場したばかりの新メニューです。

＜材料 5個分＞

- ・ホットケーキミックス・・・150g
- ・ホワイトチョコレート・・・35g（キスチョコなど、細かいタイプの方がよい）
- ・牛乳・・・100g
- ・たまご・・・1/4個分（約12～13g）
- ・アルミカップ（大）・・・5枚

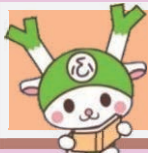
※牛乳は、生地のかたさを見ながら調整してください。

＜作り方＞

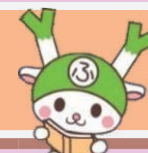
下処理
たまごは、割りほぐしておく。

- ①ホットケーキミックス、牛乳、たまご、ホワイトチョコレートを混ぜ合わせて、生地を作る。
- ②アルミカップに5等分して、蒸す。（約15～20分）
- ③竹串またはようじをさして、生地がつかなくなったら、完成♪

♡甘さは、好みに応じて、チョコの量を調整してください。板チョコなどを使用する場合は、小さく刻むと生地に混ざりやすいです♡



子育てQ&A



Q 小学校6年生の娘を持つ父親です。最近、娘とうまく会話ができません。話しかけると、娘は「フツー」「いろいろ」「別に」と言ったきり答えてくれません。つい、怒ってしまいたくもなりますが、どのように接したらいいのでしょうか。（小6女兒 父）

A 年頃の娘さんとの接し方、難しいですね。けれども、ポイントはお子さんの反応を気にしすぎないことです。ポツンと返ってきた一言を「そうか。」「普通か。」「それはいいことだな。」などとさりげなく受け止めてあげましょう。それに対する娘さんの答えがなくても気にしないでください。

小学6年生といえは、思春期に入ってくる頃です。少々、会話はぎこちなくなってしまうこともあるでしょう。けれど、関心を持って娘さんに話しかけることで、気にかけている、心配していることが愛情として伝わっていくものです。大人になると、またお父さんを頼り、深い話をするようになるでしょう。「いつもお父さんは私のことを気かけ、愛情を示してくれた。」こんな思いが残っている子どもは、安心感と自信を持って自分の世界から外に一步踏み出していきます。

深谷市立教育研究所 学校福祉相談員（臨床心理士） 金子まどか

教育研究所では、お子さんの健やかな育ちを応援するため、ご家族やご本人との相談を行っています。

〒366-0823 深谷市本住町12-8
TEL 048-572-9456

まごころクイズ

今号の紙面で、ふっかちゃんのイラストは何回登場しているでしょうか。

①：3回 ②：5回 ③：7回 ④：9回

はがきに、答え・〒住所・氏名・年齢・電話番号・ご意見や感想を明記の上、平成28年3月28日（月）（消印有効）までに下記のあて先へ。正解者の中から抽選で10名様に粗品を差し上げます。

あて先 〒366-0823 深谷市本住町17-3
深谷市教育委員会生涯学習スポーツ振興課「まごころ」担当へ
TEL 572-9581 FAX 574-5861